



2021年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年4月30日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エクセディ
 コード番号 7278 URL <https://www.exedy.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久川 秀仁
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	227,420	△13.8	9,513	△43.2	9,066	△39.4	6,084	△43.8	4,983	△47.5	12,322	168.2
2020年3月期	263,899	△6.6	16,751	△14.6	14,964	△21.4	10,822	△18.8	9,492	△26.8	4,595	△66.4

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	106.24	-	2.5	3.0	4.2
2020年3月期	198.34	-	4.8	4.9	6.3

(参考) 持分法による投資損益 2021年3月期 8百万円 2020年3月期 20百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	312,741	216,730	203,927	65.2	4,347.73
2020年3月期	301,019	208,709	196,938	65.4	4,200.17

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	30,105	△16,765	△8,450	51,567
2020年3月期	36,103	△26,515	△8,638	45,416

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社 所有者帰属 持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	-	45.00	-	45.00	90.00	4,280	45.4	2.1
2021年3月期	-	30.00	-	30.00	60.00	2,815	56.5	1.4
2022年3月期(予想)	-	40.00	-	40.00	80.00		44.1	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	120,000	27.0	5,000	285.8	4,500	435.8	3,000	-	63.96
通期	245,000	7.7	13,500	41.9	12,500	37.9	8,500	70.6	181.22

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P.11「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年3月期	48,593,736株	2020年3月期	48,593,736株
2021年3月期	1,689,454株	2020年3月期	1,705,655株
2021年3月期	46,898,774株	2020年3月期	47,859,341株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2021年3月期19,200株、2020年3月期26,700株）を期末自己株式数に含めております。

また、「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2021年3月期22,062株、2020年3月期30,754株)

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大と、それに対する都市封鎖（ロックダウン）や移動自粛要請といった各国での対応策により、第1四半期を中心に個人・企業の活動が大きく制限されました。第2四半期以降、経済活動は継続的な回復を見せましたが、当連結会計年度におきましては、各市場で受注が減少し売上収益は減少いたしました。利益面におきましては、売上収益の減少に対して、設備の稼働率向上や諸経費の削減など、グループをあげて経営全般にわたる効率化に努めましたが、メキシコ子会社でのA T（自動変速装置関連事業）の事業環境の変化に伴い、将来の受注が大幅に減少すると見込まれることから、生産設備について減損損失を計上したこともあり、減益となりました。当連結会計年度の業績は、売上収益 2,274億円（前年同期比 13.8%減）、営業利益 95億円（前年同期比 43.2%減）、税引前利益 91億円（前年同期比 39.4%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益 50億円（前年同期比 47.5%減）となりました。

（セグメント情報）

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

売上収益は 514億円（前年同期比 18.0%減）となりました。セグメント利益は売上収益の減少などにより、55億円（前年同期比 33.1%減）となりました。

〔A T（自動変速装置関連事業）〕

売上収益は 1,540億円（前年同期比 10.7%減）となりました。セグメント利益は売上収益の減少及びメキシコ子会社での減損損失計上などにより 28億円（前年同期比 69.7%減）となりました。

〔その他〕

売上収益は 221億円（前年同期比 23.4%減）となりました。セグメント利益は売上収益の減少はあるものの、インド子会社で前期に計上した減損損失がなくなったことなどにより 11億円（前年同期比 16.2%増）となりました。

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

売上収益は 1,066億円（前年同期比 14.6%減）となりました。営業利益は売上収益の減少により、57億円（前年同期比 38.8%減）となりました。

〔北中米〕

売上収益は 362億円（前年同期比 19.6%減）となりました。営業損失は売上収益の減少及び上述のメキシコ子会社での減損損失計上により 46億円（前年同期は3億円の営業利益）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

売上収益は 784億円（前年同期比 9.8%減）となりました。営業利益は売上収益の減少はあるものの、インド子会社で前期に計上した減損損失がなくなったことなどにより 74億円（前年同期比 6.9%増）となりました。

〔その他〕

売上収益は 62億円（前年同期比 12.6%減）、営業利益は売上収益の減少はあるものの、効率化により 4億円（前年同期比 58.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、資産合計は 3,127億円となり、前連結会計年度末に比べ 117億円増加いたしました。

主な内容は現金及び現金同等物の増加 62億円、営業債権及びその他の債権の増加 32億円であります。

負債合計につきましては 960億円となり、前連結会計年度末に比べ 37億円増加いたしました。

主な内容は営業債務及びその他の債務の増加 40億円であります。

資本合計につきましては 2,167億円となり、前連結会計年度末に比べ 80億円増加いたしました。

主な内容は、その他の資本の構成要素の増加 54億円、利益剰余金の増加 16億円であります。なお、親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の 65.4%から 65.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ62億円増加し、当連結会計年度末には516億円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローで獲得した資金は、301億円（前年同期比 16.6%減）となりました。

主な内訳は、税引前利益 91億円、減価償却費及び償却費 186億円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローで使用した資金は、168億円（前年同期比 36.8%減）となりました。

主な内訳は、有形固定資産の取得による支出 167億円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローで使用した資金は、85億円（前年同期比 2.2%減）となりました。

主な内訳は、配当金の支払額 35億円、借入とその返済による収支 35億円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期
親会社所有者帰属持分比率 (%)	65.4	65.2
時価ベースの 親会社所有者帰属持分比率 (%)	24.9	25.1
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	1.2	1.4
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	35.5	36.0

親会社所有者帰属持分比率：親会社の所有者に帰属する持分／資産合計

時価ベースの親会社所有者帰属持分比率：株式時価総額／資産合計

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) 有利子負債は連結財政状態計算書に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注4) 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を利用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの影響による世界的な経済活動の停滞からの回復は今後も継続し、売上収益は増加する見込であります。利益面につきましては、売上収益の増加に加え、設備の稼働率向上や諸経費の削減など、グループをあげて経営全般にわたる効率化をさらに押し進め、利益の確保に努める所存であります。以上により、2022年3月期の売上収益は 2,450億円（当連結会計年度比 7.7%増）、営業利益 135億円（同 41.9%増）、税引前利益 125億円（同 37.9%増）、親会社株主に帰属する当期利益 85億円（同 70.6%増）を予想しております。

また、為替レートにつきましては、1米ドル105円を想定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に I F R S を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	45,416	51,567
営業債権及びその他の債権	43,025	46,249
その他の金融資産	1,846	1,777
棚卸資産	33,499	34,399
その他の流動資産	2,344	2,702
流動資産合計	126,130	136,695
非流動資産		
有形固定資産	164,771	163,963
のれん及び無形資産	3,197	2,648
持分法で会計処理されている投資	151	155
資本性金融商品に対する投資	1,508	2,349
その他の金融資産	126	116
繰延税金資産	3,067	4,677
退職給付に係る資産	991	1,193
その他の非流動資産	1,077	945
非流動資産合計	174,889	176,046
資産合計	301,019	312,741

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	7,538	18,514
営業債務及びその他の債務	31,936	35,886
その他の金融負債	482	566
未払法人所得税	1,625	1,525
短期従業員給付	1,588	1,669
引当金	2,314	2,294
その他の流動負債	1,948	2,334
流動負債合計	47,430	62,788
非流動負債		
社債及び借入金	36,509	23,752
その他の金融負債	736	789
退職給付に係る負債	6,376	6,613
繰延税金負債	159	887
その他の非流動負債	1,101	1,182
非流動負債合計	44,881	33,222
負債合計	92,311	96,011
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,582	7,571
自己株式	△3,859	△3,822
その他の資本の構成要素	△6,389	△984
利益剰余金	191,319	192,878
親会社の所有者に帰属する持分合計	196,938	203,927
非支配持分	11,771	12,803
資本合計	208,709	216,730
負債及び資本合計	301,019	312,741

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	百万円	百万円
売上収益	263,899	227,420
売上原価	214,115	187,089
売上総利益	49,785	40,331
販売費及び一般管理費	30,432	27,480
その他の収益	1,144	2,990
その他の費用	3,745	6,328
営業利益	16,751	9,513
金融収益	355	539
金融費用	2,163	995
持分法による投資利益	20	8
税引前利益	14,964	9,066
法人所得税費用	4,143	2,982
当期利益	10,822	6,084
当期利益の帰属		
親会社の所有者	9,492	4,983
非支配持分	1,329	1,101
当期利益	10,822	6,084
1 株当たり当期利益		
基本的小よび希薄化後 (円)	198.34	106.24

(連結包括利益計算書)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	百万円	百万円
当期利益	10,822	6,084
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 資本性金融商品	△1,154	577
確定給付制度の再測定	△32	93
純損益に振り替えられることのない項目合計	△1,185	670
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△5,043	5,563
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	2	5
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△5,042	5,568
その他の包括利益合計	△6,227	6,238
当期包括利益	4,595	12,322
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,854	10,481
非支配持分	741	1,841
当期包括利益	4,595	12,322

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素		合計
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品	確定給付制度の再測定	
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2019年4月1日時点の残高	8,284	7,590	△1,144	△1,646	863	-	△783
会計方針の変更による累積的影響額	-	-	-	-	-	-	-
会計方針の変更を反映した2019年4月1日時点の残高	8,284	7,590	△1,144	△1,646	863	-	△783
当期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	△4,453	△1,154	△32	△5,638
当期包括利益合計	-	-	-	△4,453	△1,154	△32	△5,638
自己株式の取得	-	△2	△2,765	-	-	-	-
自己株式の処分	-	△5	50	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	32	32
所有者との取引額合計	-	△7	△2,715	-	-	32	32
当期増減額	-	△7	△2,715	△4,453	△1,154	-	△5,606
2020年3月31日時点の残高	8,284	7,582	△3,859	△6,099	△290	-	△6,389

	親会社の所有者に帰属する持分			
	利益剰余金		非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年4月1日時点の残高	186,206	200,153	11,873	212,026
会計方針の変更による累積的影響額	△14	△14	-	△14
会計方針の変更を反映した2019年4月1日時点の残高	186,192	200,139	11,873	212,012
当期利益	9,492	9,492	1,329	10,822
その他の包括利益	-	△5,638	△589	△6,227
当期包括利益合計	9,492	3,854	741	4,595
自己株式の取得	-	△2,767	-	△2,767
自己株式の処分	-	44	-	44
剰余金の配当	△4,333	△4,333	△843	△5,176
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-
利益剰余金への振替	△32	-	-	-
所有者との取引額合計	△4,365	△7,056	△843	△7,898
当期増減額	5,127	△3,201	△102	△3,303
2020年3月31日時点の残高	191,319	196,938	11,771	208,709

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	親会社の所有者に帰属する持分						合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素		
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品	確定給付制度の再測定	
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2020年4月1日時点の残高	8,284	7,582	△3,859	△6,099	△290	-	△6,389
当期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	4,828	577	93	5,498
当期包括利益合計	-	-	-	4,828	577	93	5,498
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-	-
自己株式の処分	-	△11	37	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	△93	△93
所有者との取引額合計	-	△11	37	-	-	△93	△93
当期増減額	-	△11	37	4,828	577	-	5,405
2021年3月31日時点の残高	8,284	7,571	△3,822	△1,271	287	-	△984

	親会社の所有者に帰属する持分			
	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	191,319	196,938	11,771	208,709
当期利益	4,983	4,983	1,101	6,084
その他の包括利益	-	5,498	740	6,238
当期包括利益合計	4,983	10,481	1,841	12,322
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	26	-	26
剰余金の配当	△3,517	△3,517	△809	△4,326
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-
利益剰余金への振替	93	-	-	-
所有者との取引額合計	△3,424	△3,492	△809	△4,300
当期増減額	1,559	6,989	1,032	8,022
2021年3月31日時点の残高	192,878	203,927	12,803	216,730

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	14,964	9,066
減価償却費及び償却費	18,464	18,563
減損損失	2,416	5,090
受取利息及び配当金	△330	△243
支払利息	1,021	819
持分法による投資損益 (△は益)	△20	△8
為替差損益 (△は益)	58	△61
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,227	776
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	4,754	△1,640
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△399	912
その他	2,752	1,910
小計	42,454	35,182
利息及び配当金の受取額	321	268
利息の支払額	△1,016	△837
法人所得税の支払額	△5,656	△4,508
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,103	30,105
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△650	△192
定期預金の払戻による収入	216	238
有形固定資産の取得による支出	△25,662	△16,665
有形固定資産の売却による収入	291	117
無形資産の取得による支出	△633	△335
その他	△76	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,515	△16,765
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	4,144	6,213
短期借入金の返済による支出	△4,750	△6,453
長期借入れによる収入	5,484	2,851
長期借入金の返済による支出	△5,433	△6,148
自己株式の取得による支出	△2,765	△0
配当金の支払額	△4,333	△3,517
その他	△985	△1,396
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,638	△8,450
現金及び現金同等物に係る換算差額	△948	1,261
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3	6,151
現金及び現金同等物の期首残高	45,413	45,416
現金及び現金同等物の期末残高	45,416	51,567

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」の2つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（自動車用手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動車用自動変速装置関連事業）」の2つを報告セグメントとしております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	62,632	172,487	235,119	28,780	-	263,899
セグメント間の内部売上収益(注2)	127	1,814	1,941	6,462	△8,403	-
計	62,759	174,301	237,060	35,243	△8,403	263,899
セグメント利益(注3)	8,155	9,100	17,255	911	△1,414	16,751
金融収益						355
金融費用						2,163
持分法による投資利益						20
税引前利益						14,964

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当連結会計年度（自 2020年4月1日至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	51,358	154,008	205,366	22,053	-	227,420
セグメント間の内部売上収益（注2）	135	1,641	1,775	5,802	△7,577	-
計	51,493	155,649	207,141	27,856	△7,577	227,420
セグメント利益（注3）	5,455	2,762	8,216	1,058	239	9,513
金融収益						539
金融費用						995
持分法による投資利益						8
税引前利益						9,066

（注1）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

（注2）セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

（注3）報告セグメントの利益は、連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

（注4）調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

（1株当たり情報）

基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

なお、前連結会計年度および当連結会計年度において、希薄化効果のある潜在的普通株式はありません。

（1）親会社の所有者に帰属する当期利益

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益	9,492	4,983

（2）普通株式の期中平均株式数

（単位：株）

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
普通株式の期中平均株式数	47,859,341	46,898,774

（重要な後発事象）

該当事項はありません。